

Press Release

2023 年 5 月 9 日

リワーク・リユース、高効率化・省エネ、軽量化、安全・快適を実現する
自動車用接着剤、シーリング剤、TIM（熱対策材料）、塗布型発泡充填剤（NVH）、構造用樹脂インサート
**ヘンケル、人とするまのテクノロジー展にて
サステナビリティに貢献する自動車用材料を展示**

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：浅岡 聖二）のオートモーティブ OEM 事業部ならびにオートモーティブコンポーネンツ事業部は、2023 年 5 月 24 日～26 日パシフィコ横浜にて開催される「人とするまのテクノロジー展 2023 YOKOHAMA」（オンラインのプレオープンを含む全会期は 2023 年 5 月 17 日～6 月 7 日）に出展します。人とするまのテクノロジー展 2023 は昨年に引き続きリアルとオンラインのハイブリッド開催で、ヘンケルはいずれにも出展いたします。

ヘンケルジャパンは「Driving for a Sustainable Future」をテーマに、サステナビリティに貢献する接着剤、シーリング剤、TIM（熱対策材料）、塗布型発泡充填剤（NVH）、構造用樹脂インサートなどを展示します。「リワーク・リユース」「高効率化・省エネ」「軽量化」「安全・快適」に貢献し、CO2 排出量の削減を実現する製品を多数ご紹介します。

取り外しが容易でリペアしやすいバッテリーケース向け液状ガスケットの実演や、軽量化を実現しながら車体強度の向上に貢献する構造用樹脂インサート、自動塗布により工程の簡略化を実現する塗布型発泡充填剤などのサンプル展示も行います。新製品として加熱硬化不要で省エネを実現する ADAS カメラモジュール用接着剤もご紹介いたします。また、ライフ サイクル アセスメント※にて算出した代表製品の CO2 排出量も掲示いたします。

ヘンケルは 1992 年に環境レポートをドイツで初めて発行した会社の 1 つで、現在はサステナビリティ・レポートを毎年発行し、国内外の様々なサステナビリティのランキングや指標でトップの地位を維持しています。サステナブルな未来に向かってドライブするヘンケルのブースにぜひご来場ください。

※ライフサイクルアセスメント：製品のライフサイクルにおける環境負荷を定量的に評価する手法です。ヘンケルでは ISO14040 および 14044 に基づいて算出し、その数値を供給先のお客様に対して開示しています。

LOCTITE TECHNOMELT BONDERITE TEROSON AQUENCE

Ceresit



展示製品

■TEROSON 塗布型発泡充填材 (NVH)

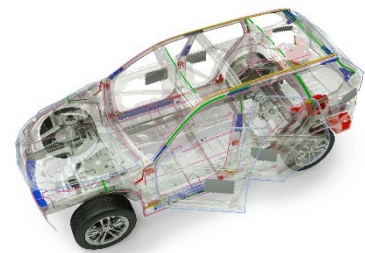
射出成形バツフルに替わる塗布型発泡充填材です。様々な特性によりサステナビリティに貢献します。

- 自動塗布による工程の短縮
- 容器の簡素化と輸送の効率化による CO2 排出量削減
- 工程の短縮によるコスト削減

■TEROSON 構造用樹脂インサート

金属補強材の代わりとなる樹脂インサート材です。軽量化と衝突安全性能の両立で CO2 排出量を削減します。

- 高剛性発泡樹脂とポリアミド樹脂からなるハイブリッド製品
- 軽量化と衝突安全性向上の両立でサステナビリティに貢献
- 指定形状にカスタマイズ可



■TEROSON 車体構造用接着剤 (ウェルドボンド)

CO2 排出量とコストを削減する車体構造用接着剤です。

- 一般に加熱に時間がかかる箇所でも低温・短時間で硬化が可能
- エネルギー使用量を抑制することで、CO2 排出量とコスト削減を実現
- ロッカーなどの EV 車体下部でも優れた接着力を発揮

新製品

■LOCTITE ワンステップ速硬化型アクティブアライメント接着剤 ADAS カメラモジュール用
新製品のワンステップ硬化の ADAS カメラモジュール用アクティブアライメント接着剤です。

- UV-LED 照射後に数秒で完全硬化
- 加熱が不要でプロセスの短縮・投資コスト削減、CO2 排出量削減に大幅に貢献
- REACH 準拠、各種有害物質を含まず環境に優しい



実演

■リワーク・メンテナンス・リサイクルに。ヘンケルの循環型経済貢献リムーバブルソリューション
部品の信頼性を向上しながら剥離可能で持続可能性を追及した製品を各テクノロジー分野で提案
します。

- LOCTITE・TEROSON 液状ガスケット 【塗布実演あり】
- BERGQUIST 熱伝導性液状ギャップフィラー
- LOCTITE 反応性ホットメルト



オンラインワークショップ

ワークショップはオンライン展示会にて公開します。ヘンケルジャパンページから視聴の申請をお願いします。

■E-アクスル・モーター用ソリューション

EV の駆動システムは、軽量化、小型化、高効率化、コスト削減を図るため一体化の開発が進んでいます。駆動モーターやインバーターの性能を最大限発揮できるようサポートするシーリング材、接着剤、熱マネジメント材料をご紹介します。

■次世代エネルギー車における液状ギャップフィラーの適用

排出ガスの低減、軽量化、CASE、新たなモビリティコンセプトなど、今、自動車産業は世界的に 100 年に 1 度の変革期を迎えています。ヘンケルは優れた熱対策材料である BERGQUIST の液状ギャップフィラーで、EV 生産におけるお客様の市場での優位性の確立をサポートします。

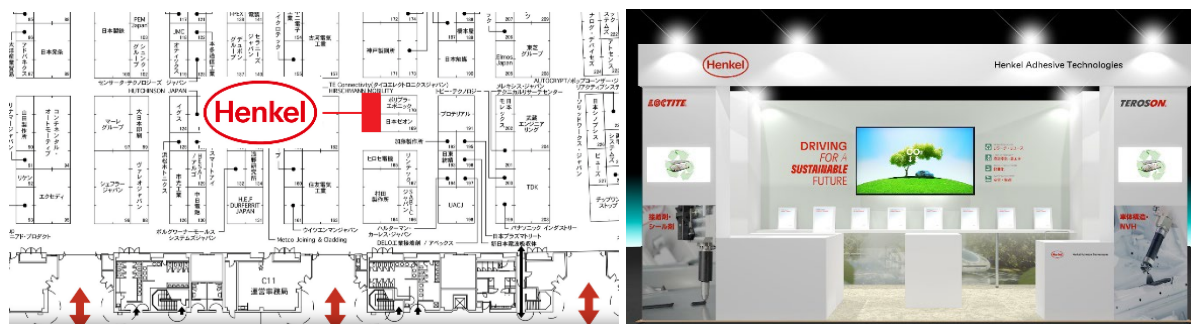
ヘンケルジャパン 展示概要

■ヘンケルジャパンブース番号

168 (Hall C)

■会場コマ図面

https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/yokohama/exb_list/#sec_floor



■ヘンケルジャパンオンラインページ

<https://aee.online.jsae.or.jp/ja/exhibition/detail.html?id=455>

2023 年 5 月 24 日(水)10:00 頃からアクセス可能になります。

会期中でも登録前やログアウト時は登録ページに遷移します。

プレオープン期間中は展示会公式ページからログインなしで簡易展示情報をご覧いただけます。

人とくるまのテクノロジー展公式ページ

<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/yokohama/>

人とくるまのテクノロジー展 2023

Automotive Engineering Exposition 2023

公益社団法人自動車技術会主催 人とくるまのテクノロジー展 2023

■横浜展示会

2023 年 5 月 24 日(水)～26 日(金)10:00-18:00 ※最終日のみ 17:00 まで

パシフィコ横浜 展示ホール

<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/yokohama/>

■オンライン展示会

2023 年 5 月 24 日(水)～6 月 7 日(水) ※5 月 17 日(水)～プレオープン

<https://aee.expo-info.jsae.or.jp/ja/registinfo/>

■概要

世界に向けて最新技術・製品を発信する自動車技術者のための国内最大の技術展です。

■参加方法

完全事前登録制です。当日登録の受付はございません。ご来場前にこちらから登録を済ませてください。

<https://expo-info.jsae.or.jp/ja/registinfo/>

「来場証」を A4 サイズでカラー印刷してご持参ください。オンラインのみのご参加でも登録が必要です。

ヘンケルについて

ヘンケルはブランド、イノベーション、テクノロジーにより、産業およびコンシューマー向け事業において世界中の市場をリードしています。アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)事業部門は接着剤、シーリング剤、機能性コーティング剤市場のグローバルリーダーとなっています。コンシューマーブランド事業部門は特にヘアケアやランドリー&ホームケアの分野において、世界中の市場やカテゴリーをリードする地位を維持しています。ヘンケルには 3 つの強力なブランド、LOCTITE(ロックタイト)、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)があります。2022 年度の売上高は 220 億ユーロを超え、営業利益はおおよそ 23 億ユーロでした。ヘンケルの優先株は、ドイツ株式指数 DAX のリストに入っております。ヘンケルには長いサステナビリティの歴史があり、具体的な目標を掲げた明確なサステナビリティ戦略を推し進めます。1876 年に創業したヘンケルは現在、世界に 50,000 名以上の社員を擁し、多様なチームが強固な企業文化、共通の価値観とヘンケルの社員をひとつにまとめる共通基盤である企業目的「Pioneers at heart for the good of generations」の元に結束しています。さらなる情報はこちら www.henkel.com をご覧ください。

ヘンケルジャパンウェブサイト: www.henkel.co.jp

ヘンケルジャパン接着技術事業部門ウェブサイト: www.henkel-adhesives.com/jp

ヘンケルジャパン Facebook: www.facebook.com/HenkelJapan

ヘンケルジャパン接着技術事業部門 YouTube: www.youtube.com/HenkelJapanAdhesiveTechnologies

ー 本件に関するお問合せ先 ー

ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門 マーケティングコミュニケーション

小林 由紀

Email: yuki.kobayashi@henkel.com